

『23 受けつがれてきた命』 —屋久島三代杉—

主 題 名：自然を大切に
 内容項目：D 自然愛護

教科書 p.104 ~ 109

学習活動、主な発問、予想される児童の反応例	指導上の留意点、ICT機能の活用例
<p>植物の不思議さについて、発表し合う。</p> <p>○植物について不思議だなと思うことはありますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・花が咲いたあとに、種ができるのが不思議だ。 ・植物に音楽を聞かせるとよく育つという話を聞いたことがあるけど、不思議だなと思う。 ・人間みたいにご飯を食べないのに、生きているのが不思議。 <p>○植物には不思議なところがたくさんありますが、数千年生きている木がたくさん生えている屋久島という島があるのを知っていますか。</p>	<p>* ICT活用 カメラ機能：事前にタブレットなどのカメラ機能を使い、各自で身近にある植物の写真を撮っておく。写真データは回収し、大型画面で共有することで、植物の不思議さについて考えやすくなるようにする。</p> <p>※回収から提示まで約2分。</p> <p>* 「世界遺産」という言葉が出た場合は、教科書 p.109 で確認するのもよいだろう。</p>
<p>教材を読んで、話し合う。</p> <p>考えよう</p> <p>①「ぼく」が、屋久島よりもテーマパークに行きたいと言ったのは、どうしてでしょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テーマパークに行ったほうが楽しいに決まっているから。 ・長く生きている木を見てもおもしろくなさそうだから。 <p>②「ぼく」が三代杉の幹に手を触れてみたときに感じた不思議な気持ちとは、どんな気持ちでしょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・木の力が伝わってくるような気持ち。 ・木と一体になったような気持ち。 ・元気をもらったような気持ち。 <p>③三代杉のすばらしさについて話し合いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・根元に空洞があっても育っているところがすごい。 ・前の代の木を栄養にして成長してきた力強さ。 <p>○旅行が終わったあと、「ぼく」は、屋久島に行ってもよかったと思っているでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テーマパークとは違うものを感じられてよかったと思っている。 ・自然のすごさを感じることができてよかったと思っている。 	<p>* 展開段階の最後の発問につながる発問となる。</p> <p>* 主人公が三代杉から感じたことについて発表させることで、植物のもつ不思議さについて考えさせる。</p> <p>* 「命をつないできた木の力とはどんなものか」という補助発問も考えられる。</p> <p>* ノートなどに自分の考えを書かせてからグループで話し合わせると、話し合いがより深いものになる。</p> <p>* 展開段階の初めの発問にもどり、「ぼく」が自然にふれる体験のよさを実感したことを確認することで、自然に親しむことのよさについて考えさせる。</p>
<p>学習のまとめをする。</p> <p>深めよう</p> <p>④身のまわりの植物がもつ力のどんなところがすばらしいと思いますか。自分の考えをまとめましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人間よりも長い間生きているところがすばらしい。 ・植物が季節に応じて姿を変えていくところがすごい。 ・きれいな花が咲いているのを見ると、明るい気持ちにもとらえられやすい。 <p>○「日本の『世界自然遺産』」を読み、確かめましょう。</p>	<p>* ICT活用 カメラ機能：導入で共有した、身近にある植物の写真を再度提示する。そうすることで、話し合いでの学びを生かしながら、植物がもつ力について考え、自然環境を大切にすることへの理解を深められるようにする。</p> <p>* 身近にある植物を見た感想について、全体で交流してもよい。</p> <p>* 「日本の『世界自然遺産』」を確かめる。</p>

ICT機能の活用

カメラ機能

【導入】

タブレットなどにあるカメラ機能を使い、事前に各自で身近にある植物の写真を撮るように指示しておく。撮影の際は、きれいだと感じた植物やみんなに紹介したい植物など、思い思いに撮影してよいことを伝えておく。

撮影した写真は教師へ送信させる。教師は受信した写真を一覧にして、みんなで共有できるようにする。

【終末】

導入で共有した身近にある植物の写真を再度提示する。終末で提示することによって、導入時とは違った見方で画像を見ることが出来る。そのことにより、自然環境を大切にすることへの児童の理解が深まることを期待できる。

共有画面を見ながら、植物のもつ力について具体的に自分の考えをまとめることが想定される。



板書例

自然を大切に受けつがれてきた命

屋久島

- ・世界自然遺産。
- ・千年以上生きている木。
- ・昔は木を切って売っていた。

テーマパーク

↔

屋久島

どちらの旅行がいい？

○植物のもつ力のどんなところがすばらしいか

- ・長く生きているところ。
- ・季節ごとにすがたがかわるところ。
- ・気持ちを明るくしてくれるところ。

○三代杉のすばらしさとは？

- ・根元にくうどうがあっても育っているところ。
- ・生命力の強さ。
- ・長い間、命をつないできたすごさ。

木の力が伝わってくる。元気をもらえる。

児童の学習状況(活動)の評価

【評価の視点】

- ①自然や植物の美しさや不思議さに対する他者の考え方にふれ、自然や植物のすばらしさについて、多面的・多角的に考えることができているか。(授業中の姿や発言、ワークシートの記述、ICT端末での記述)
- ②自然や植物のすばらしさを理解し、身近な自然や植物を大切にすることについて、自分との関わりで考えることができているか。(授業中の姿や発言、ワークシートの記述、ICT端末での記述)